

公益財団法人室蘭テクノセンター

テクノだより

第15号
(2024年発行)



室蘭テクノセンターは、室蘭地域(室蘭市、登別市、伊達市)の中小企業振興を図る支援機関として、企業の技術力、経営力を高め、地域産業の発展を目指します。

発刊にあたって

日頃から、賛助会員様をはじめ、室蘭市・登別市・伊達市・室蘭工業大学、各金融機関の皆様には、室蘭テクノセンターの運営につき、格別なるご指導、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

北海道をめぐる経済状況は、物価高騰や人手不足などの厳しい状況もある中で、半導体産業の進出や脱炭素社会への転換、北海道新幹線の延伸など大きな転換期を迎えており、さらなる発展に向けた挑戦が求められる時代を迎えています。

室蘭地域（室蘭市、登別市、伊達市）はかねてより多彩な産業集積を有し、高度な技術力・研究開発力を持ちつつ、創造性に富んだ中小企業を多数輩出してきました。これらの企業が各分野で知恵を絞り、あるいは他企業や大学等との連携を進めながら、新製品の開発や航空・宇宙産業をはじめとする新分野進出に挑戦しています。

当センターは室蘭地域の中小企業振興を図る中核的支援機関であり、様々な案件・課題への解決策をワンストップで提供することで、地域産業の活性化を図ることを目的としています。企業の皆様の挑戦を支援するとともに、日々の事業活動そのものの支えにもなるべく、役職員一丸となって全力で取り組んで参りますので、今後とも特段のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

「テクノだより」は、昨年度実施した事業や今年度の事業計画を取りまとめたものです。本書を通じて当センターの事業内容をご理解いただき、課題解決や次なる挑戦に向けて各種支援メニューをご活用いただければ幸いと考えております。

令和6年4月吉日



公益財団法人室蘭テクノセンター
理事長 中田孔幸

室蘭テクノセンターの各種支援事業



技術・製品開発等支援事業

1 ものづくり創出支援事業

ものづくり創出支援事業は、当地域（室蘭市、登別市、伊達市）に蓄積された技術・人材などの産業資源を活用し、新製品・新技術の開発、新事業の創出などを促進するため、起業化から新分野への展開、技術研修まで幅広く対応し、一体化した支援を行うための助成制度です。

「ものづくり創出支援事業」活用実績

事業名	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
開発の芽育成支援事業	4	5	4	1
製品・技術事業化支援事業	1	1	0	2
食品開発支援事業	7	3	4	1
市場開拓支援事業	10	7	15	10
デジタル化促進支援事業	4	1	0	7
人材育成支援事業	6	13	28	20
創業支援事業	0	1	2	1
計	32	31	53	42

(件数)

【参考】「デジタルトランスフォーメーション推進支援事業」活用実績（室蘭市のみ）

事業名	R3年度	R4年度	R5年度
先端技術導入診断	2	0	1
先端技術導入診断： 産業用ロボット導入 事業化可能性調査事業			2
IoT導入促進事業： IoT導入	4	3	6
IoT導入促進事業： IoT開発	1	1	1
計	7	4	10

(件数)

令和6年度の「ものづくり創出支援事業」

新たな製品・技術を開発したい！ 室蘭工業大学との共同研究は42万円以内の加算ができます。

(1) 開発の芽育成支援事業

事業化の可能性のある製品・技術の新規開発または大幅な改善を支援します(2年以内)。

80万円
10/10以内

(2) 製品・技術事業化支援事業

市場投入の実現性が高い製品・技術の新規開発または大幅な改善を支援します。

200万円
2/3以内

新たなチャレンジから製品・技術事業化 ▶▶▶

<これまでの支援事例>

丸棒鋼の全断面自動超音波探傷装置の開発

船舶上架施設の油圧設備のバッテリー化

BMC (Bulk Molding Compound) による電気部品製作に向けた技術開発

老廃スクラップを原材料とした鋳物製品の製造手法と品質に関する研究開発

超音波用圧電素子の内製化開発

省力化のためのケガキ・測定ステージの開発

棒鋼キズ自動除去ロボットの開発



棒鋼キズの検出手法やキズ部研削形状の制御、棒鋼を回転させ全周研削を可能とするターニング装置などの開発を行い、手動と同等以上の加工精度を誇る棒鋼キズ自動除去ロボットシステムの開発に成功。

(3) 食品開発支援事業

食に関する新製品・パッケージを開発したい！市場調査を行いたい！

パッケージデザイン例



マーケティング調査



30万円
3/4以内

(4) 市場開拓支援事業

製品・技術をPRしたい！販路を開拓したい！

- マーケティング調査、デザイン開発



50万円
3/4以内

- 展示会を活用し販路を開拓



50万円
2/3以内

- 自社の製品・技術のホームページ、パンフレットの作成



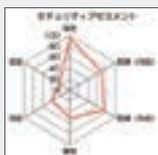
10万円
2/3以内

(5) デジタル化促進支援事業

デジタル化・ロボット導入で生産性をUPしたい！

補助上限UP！セキュリティ診断も対象！

- 情報セキュリティ診断・IT診断・ロボット化等の提案をうけ、社内のデジタル化を強化したい。



(診断)
50万円
3/4以内

- 製造業や建設業の現場・バックオフィスをデジタル化・ロボット等を導入してコスト削減や生産性を向上したい！



(導入)
50万円
3/4以内

(6) 人材育成支援事業

資格取得・研修でスキルUP！IoTを活用し人材育成したい！

- 人材教育・研修に関わる技術者派遣、専門家招聘を支援します。



50万円
2/3以内

- 技能士等の新規資格取得に係る受検料を支援します。

対象資格 技能士、技術士、公害防止管理者、エネルギー管理士、溶接技能者、危険物取扱者、ボイラー技士、ボイラー溶接士、他多数

10万円
3/4以内

- 動画マニュアル作成ツールの導入等による作業標準化を支援します。



20万円
3/4以内

(7) 創業支援事業

ものづくりに関する新たな事業を始めたい！

- ものづくり関連事業を展開するための事務所経費を支援します。(※創業2年以内)



5万円/月
2/3以内

■対象となる事業者

室蘭市、登別市、伊達市の中小企業者及び任意の団体等

■事業メニュー

上記のとおり段階に応じた7つのメニューがあります。それぞれ事業内容、補助限度額、補助率等が異なります。詳しくはお問い合わせください。



産学官連携支援事業

1

新分野展開支援事業

(1) 産学官連携支援室

室蘭工業大学と企業との産学連携の促進と、外部資金獲得のための大学シーズピックアップ及びコーディネートを行っています。

- デジタルトランスフォーメーション推進支援事業等での大学との共同研究 1件

(2) 産学交流事業

産学交流プラザ「創造」の運営支援を通じ、人的ネットワークの形成や共同研究のテーマ発掘などを目的とした会員相互の情報交換、室蘭工業大学教員との交流を行っています。

産学交流プラザ「創造」について

本会は、地域の産業界、大学、行政機関等が連携する幅広い交流活動により、最新の情報を得て、経営資源として活用するとともに、ものづくり力を高め、また会員同士一致協力のもと環境に配慮しつつ研究開発及び、その成果の事業化を目指すことによって室蘭の産業振興に資することを目的としています。

事業内容

1. 会員相互の意見交換・情報交換、交流
2. 大学からのシーズ提供、教員との交流
3. セミナーの開催
4. テーマ別調査、研究開発プロジェクト、事業化プロジェクトの推進
5. その他目的に合致する事業

令和5年度「創造」の主な活動

道内視察（石狩湾新港・北海道電力石狩湾新港発電所見学）

日本製鉄(株)北日本製鉄所 高炉見学

室蘭魚市場見学会、大分県技術・市場交流プラザ大分との交流会

新春講演会（上島TCS事務所）及び新年交礼会

次世代半導体ビジネスセミナーの開催

北海道大谷室蘭高校ビジネスプランコンテスト試作品製作への協力



2

地域企業の技術力向上・専門人材等支援事業

ものづくり企業へのDX、IoT、ロボティクスをはじめとした先端技術等の導入・応用について支援を行い、地域企業の生産性向上と、良質で安定的な雇用の創造を図っています。

室蘭DXセミナー2023の開催

製造業を中心とした工場現場のDX活用事例を中心に、企業のデジタルセキュリティやAI利活用に関する講演のほか、ChatGPTを体験するワークショップやツールの実機展示を行うセミナーを開催しました（参加者 36名）。



日時・場所

令和5年10月18日（水）14：30～16：30 室蘭市中小企業センター

プログラム

テーマ①：工場系IoT技術の事例・取組みの紹介

テーマ②：企業セキュリティの最新動向

テーマ③：ジェネレーティブAIの動向

テーマ④：ChatGPTを活用したワークショップ

講師：株式会社NTT東日本－北海道

③ 既存のガス配送網を活用した小規模需要家向け低圧水素配送モデル構築・実証事業

環境省からの委託事業として、室蘭市が所有する祝津風力発電所で発電した電気を使い、水電解水素製造装置で水素を製造、既存のガス配送網に混載可能な円筒型水素吸蔵合金タンクに充填し、需要家まで配送する事業を行っています。これにより、産業分野で普及している高圧水素ガスボンベと比較して、水素を低圧でより多く安全に配送することが可能となります。

室蘭テクノセンターは実証事業に共同事業者として参画し、市内中小企業への啓発事業のほか、水素ボイラーによる駐車場ロードヒーティングのための実証環境提供などを行っています。



中小企業支援事業

① 市場開拓支援事業

（公財）北海道中小企業総合支援センターや行政と連携し、室蘭地域の企業紹介のための企業訪問を行うなど、新たな取引先の開拓を支援しています。

② 航空宇宙産業支援事業

（1）宇宙産業参入セミナーの実施

「宇宙産業参入」に興味のある企業に向けて、北海道胆振総合振興局、室蘭市との共催によるセミナーを開催しました（参加者 40名）。

日時・場所

令和5年12月18日（月）13：30～16：30 室蘭市市民会館

プログラム

テーマ：宇宙輸送系スタートアップの動向と国の支援について

講師：室蘭工業大学教授 内海 政春 氏

テーマ：中小企業に必要な革新と進化

講師：株式会社釧路製作所 代表取締役社長 羽笏 洋 氏

航空宇宙モビリティ事業室 マネージャー 中川 翔太 氏

テーマ：プライムメーカーが求めること

講師：三菱重工工業株式会社 宇宙事業部技術部次長 佐藤 晃浩 氏



(2) 宇宙シンポジウムの開催

宇宙事業の更なる隆盛を図ることを目的に、宇宙産業に精通した専門家や大学教授、企業代表者等を招聘し、室蘭市、室蘭工業大学との共催によるシンポジウムを開催しました（参加者 70名）。

日時・場所

令和6年3月11日（月）14：30～16：30 室蘭市市民会館

プログラム

テーマ：最近の宇宙開発の進展（技術開発・研究・サービスの最新、ブレイクスルー）

講師：株式会社ロケットリンクテクノロジー CEO・代表 森田 泰弘 氏

（JAXA教授，日本航空宇宙学会会長）

テーマ：日本の宇宙開発政策について ～進展する我が国の宇宙産業利用、その体制～

講師：内閣府・宇宙開発戦略推進事務局参事官、

準天頂衛星システム戦略室長 三上 建治 氏

テーマ：北海道で興す宇宙産業・ビジネス ～ロケット製造、宇宙港を北海道で実現する

講師：室蘭工業大学教授 内海 政春 氏

テーマ：地域こそ宇宙を利活用していく ～地域から始める宇宙ビジネス

講師：株式会社キメラ 代表取締役 藤井 徹也 氏



(3) 室蘭航空宇宙産業ネットワーク（MAS-NET）の活動

航空機産業への参入および受注拡大を目指す企業の連携強化を目的とするMAS-NETの活動として、航空機関連の展示会への出展を実施したほか、道内他地域との連携も視野に入れた相互交流を実施しました。

- ロボット・航空宇宙フェスタふくしま2023への出展
- 釧路地域の企業との相互交流を実施
- 関東経済産業局が実施した「航空宇宙産業ビジネスマッチング事業」の提案書作成支援（1社1案件）



③ 成長産業参入支援事業

(1) 室蘭市カーボンニュートラルセミナーの開催

真に持続可能な社会構築に向けたカーボンニュートラルへの地域理解の促進に向けて、室蘭市との共催によるセミナーを開催しました（参加者 336名）。

日時・場所

令和5年4月18日（火）14：00～16：00 室蘭市市民会館

基調講演

テーマ：日本鉄鋼業におけるカーボンニュートラルへの挑戦

講師：日鉄総研株式会社 シニアフェロー 齋藤 公児 氏



(2) 室蘭市GX推進セミナーの開催

市内の中小企業に向けて、カーボンニュートラルの観点を取り入れた企業価値の向上、付加価値創出への理解を促すため、室蘭市との共催によるセミナーを開催しました（参加者 51名）。

日時・場所

令和5年11月28日（火）14：00～16：00

室蘭市中小企業センター



プログラム

テーマ：中小企業を巡るグリーントランスフォーメーションの動向について

講師：経済産業省産業技術環境局環境政策課GX推進企画室 川崎 咲枝 氏

テーマ：GXの取組み方と他地域での事例について

講師：一般社団法人 環境エネルギー事業協会 代表理事 植杉 昌敏 氏

テーマ：チャレンジフィールド北海道におけるGX関連の取組について

講師：チャレンジフィールド北海道 総括エリアコーディネーター 山田 真治 氏

(3) 次世代半導体ビジネスセミナーの開催

千歳市に進出予定のRapidus(株)から講師を招聘し、プロジェクトの最新情報や室蘭地域企業の関わり方に関するセミナーを開催しました(参加者 103名)。

日時・場所

令和6年3月26日(火) 15:00-17:00 蓬峯殿

プログラム

テーマ：次世代半導体プロジェクトについて

講師：Rapidus株式会社 オペレーション企画部シニアマネージャ 及川 修也 氏

テーマ：半導体産業の構造について

講師：一般社団法人北海道新産業創造機構 / ANIC アドバイザー 牧野 豊 氏

テーマ：ANICの活動について

講師：一般社団法人北海道新産業創造機構 / ANIC 事務局長 石井 英次 氏

4 デジタルトランスフォーメーション推進支援事業**(1) 先端技術導入診断事業**

ロボットやIoTなどの先端技術を導入し生産性の向上を目指す事業者を対象として、専門家による導入診断に係る経費の一部を補助しました。

■実績 3件(診断 1件、事業化可能性調査 2件) 事業費総額 1,295千円

(2) IoT導入促進支援事業

生産性・品質向上、技術継承等の企業課題解決に向けたIoT・AI等の導入および開発を支援しました。

■実績 7件(導入 6件、開発 1件) 事業費総額 3,020千円

5 中小企業力向上支援事業**(1) 技術・経営、特許相談**

地域中小企業からの技術・経営、特許、製造現場改善など多様な相談に対し、各種支援制度の紹介及び申請書作成支援を行ったほか、相談内容によっては大学・研究機関等への仲介を行っています。

(2) 地域企業訪問ヒアリング

企業経営者・管理者との面談により企業ニーズの収集を行ったほか、技術開発、製品開発に向けた意向調査を行っています(令和5年度の訪問企業数 231件)。

**主な
内容**

- 研究開発補助金・助成金のコーディネート及び指導
- 各種講演会・講習会に関する情報提供
- 共同研究、技術指導に関する産・学・官への仲介
- 人材育成・教育に関する情報提供
- 市場開拓に対する支援、情報提供

(3) 省エネ支援等

企業と専門家のマッチングを行い、省エネ診断からエネルギー消費原単位の「見える化」を推進し、抽出した課題の解決策を省エネ案件として提案し、実行に向けたPDCAの各段階できめ細やかに支援しています。

■実績 支援企業数 2社

(4) 室蘭地域産業支援連携協定に基づく中小企業支援

当センターと地域5金融機関*及び室蘭工業大学で締結した、おのおのが連携し地域産業を支援する旨の協定に基づき、様々な協力体制のもと、国や道などの補助金採択に向けた申請支援などを実施し、地域中小企業の技術・経営課題の解決を図っています。

*地域5金融機関

室蘭信用金庫・伊達信用金庫・北洋銀行室蘭中央支店・北海道銀行室蘭支店・日本政策金融公庫室蘭支店

- 実績
- ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金
(採択件数 3件 補助金額 26,100千円)
 - 小規模事業者持続化補助金
(採択件数 2件 補助金額 2,660千円)
 - 中小・小規模企業新事業展開・販売促進支援補助金
(採択件数 3件 補助金額 1,275千円)

(5) 民間事業者との連携協定に基づく中小企業支援

東京海上日動火災保険株式会社室蘭支社、三井住友海上火災保険株式会社北海道東支店の協力のもと3つのセミナーを開催しました。

■「ものづくり企業のための室蘭地域新入社員合同研修 (参加者 20名)

日時・場所 令和5年6月7日(水) 9:00-17:00
室蘭テクノセンター 研修室

- 講演 ① テーマ:社会人の基礎知識
講師:東京海上日動火災保険(株) 坂井 李早 氏
- 講演 ② テーマ:二十歳の自分に教えたいお金の話
講師:東京海上日動あんしん生命(株) 佐藤 介一 氏
- 講演 ③ テーマ:ものづくりの基礎知識
講師:HOW to PLAN 代表 花田 敏行 氏



■「事業承継セミナー」(参加者 17名)

日時・場所 令和5年7月26日(水) 15:00-17:00
室蘭テクノセンター 研修室

- 講演 テーマ:長期的事業承継の一環としての事業承継準備
講師:非営利型株式会社Daidai 取締役 廣川 克也 氏



■「ものづくり企業のための室蘭地域中堅社員合同研修」 (参加者 23名)

日時・場所 令和5年9月28日(木) 14:00-16:00
室蘭テクノセンター 研修室

- 講演 テーマ:コーチング、ハラスメント対策、
アンガーマネジメント
講師:三井住友海上経営サポートセンター
経営リスクアドバイザー 竹内 靖人 氏





貸室事業

公益財団法人室蘭テクノセンター貸室事業

短期貸与

当センターの施設を研修・教育・会議などを行う場所として企業などに貸与します。賛助会員企業は無料でご利用いただけます。

名称	利用料 (円)			備考
	9:00-12:00	13:00-17:00	9:00-17:00	
研修室	1,500	2,000	3,500	FREE Wi-Fi、スクリーン、プロジェクター、マイク、スピーカー 完備
交流室	600	800	1,400	FREE Wi-Fi、テレビモニター、ホワイトボード 完備
サテライトオフィス室蘭	500/人・日			FREE Wi-Fi、デスクトップモニター、ロッカー 完備
情報室	500/人・日			FREE Wi-Fi、執務机、打合せ机、本棚 完備

長期貸与

新規創業又は室蘭市、登別市、伊達市の3市以外から転入し事業拠点の設立を計画している企業などに対し、事務所および研究施設の使用目的で概ね5年程度を目途に貸与します。なお、「研究開発室1」については、賛助会員企業が研究開発等を目的に利用できる場合がありますので、ご相談ください。

名称	利用料 (円) / 月	共益費 (円) / 月	備考
研究開発室1	80,800	財団と借主の協議による	クレーン (0.5 t)、100V・200V電源 完備 ※車両の出入り可能
サテライトオフィス室蘭	61,700	10,300	FREE Wi-Fi、デスクトップモニター、ロッカー 完備
情報室	21,000	3,500	FREE Wi-Fi、執務机、打合せ机、本棚 完備
研究開発室2	70,000	11,600	FREE Wi-Fi、執務机、打合せ机、本棚 完備



研究開発室1
(1階 269.5㎡)



サテライトオフィス
(2階 61.76㎡)



情報室
(2階 21.0㎡)



交流室
(2階 42.0㎡)



研修室
(2階 98.0㎡)

充実した設備で
集中できる環境です。
テレワークや出張の
空き時間などに
ご利用ください。

令和6年度の注目事業

01 成長産業参入支援事業

- 半導体関連市場新規参入セミナーの開催
半導体関連産業分野への進出に向けた機運を加速させるため、業界の動向や参入ノウハウ等を情報提供するセミナーを開催します。

02 地域中小企業カーボンニュートラル促進支援事業

- カーボンニュートラルへの意識醸成セミナーの開催
取組みの第一歩である省エネルギーの推進のため、省エネ専門家や先進事例を紹介するためのセミナーを開催します。
- 伴走支援の実施
国の省エネルギー診断も活用し、地域の専門家とともに地元企業におけるカーボンニュートラルへの取組をサポートする事業を実施します。

中小企業者等や創業者のための 経営相談窓口

北海道中小企業総合支援センター 北海道よろず支援拠点 日胆支部

公益財団法人北海道中小企業総合支援センターは、各支援機関との連携を図り、国や北海道の中小企業施策の実施を通じて、中小企業者等が抱える様々な経営課題の解決に向けた支援を行います。

また、室蘭テクノセンター内に日胆支部を設置しており、支部に設けた「よろず支援地域拠点」と一体となって胆振・日高地域におけるきめ細やかな支援を行います。

創業や経営、事業承継、新製品開発やマーケティング、設備導入、売上拡大や経営改善等に関する相談など、無料で対応いたしますので、お気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】 TEL : 0143-47-6410

- 北海道中小企業総合支援センター 日胆支部長 齋藤 亘
- 北海道よろず支援拠点 日胆支部担当コーディネーター 森永 勉
(〒050-0083 室蘭市東町4丁目28-1 室蘭テクノセンター内)

知財に関する ご相談は

INPIT北海道知財 総合支援窓口 室蘭サテライト をご利用ください。

当センターには、札幌にいる相談員がテレビ会議システムを通じて、知的財産に関するご相談に応じる北海道知財総合支援窓口室蘭サテライトが併設されています。

お気軽にご相談ください。

相談
無料

TEL : 0143-
45-1188

コーディネーターの紹介と賛助会員の募集について

ものづくり企業が抱えるさまざまな「課題」…



そのヒント、きっと「室テク」にあります！

MAC



企業の皆さまが抱えるさまざまな課題に対して、経験豊富なコーディネーターがご相談に応じています。

まずは「室テク」までご相談ください。



小笠原 (おがさわら)



吉田 (よしだ)



芳賀 (はが)



佐藤 (さとう)



賛助会員を募集しています！

室蘭テクノセンターでは、多くの方々のご賛同、ご支援をいただきながら、室蘭地域における中小企業振興を目的とした各種事業を展開していくため、企業・機関・団体の皆様に賛助会員の募集を行っております。

賛助会員に加入いただきますと、各種支援制度の情報提供や申請書作成支援などのサービスを優先的にご活用いただけます。

入会ご希望の方は、賛助会員加入申込書を送付いたしますので、お問い合わせください。当センターの趣旨に賛同し、ぜひ賛助会員として加入いただき、ご支援くださいますようお願い申し上げます。

年会費
(1口)
2万円

